

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年3月25 日

事業所名 涸沼キッズ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	3	個々の児童の支援や人数に応じて対応。自由遊びの時などは椅子などをテラスなどに出す対応をしている。	十分な活動スペースのある事業所の立て替えを前向きに進めている
	2	職員の配置数は適切である	6	0	専門職を講師としている	基準以上に加配している
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	2		バリアフリーの配慮も含めた事業所の建て替えを前向きに進めている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	0	子どもの目線で見てみる/玩具や教材等の消毒	消毒、清掃の徹底
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	3	会議にて改善を図っている	
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	1	昨年頂いた保護者からの意向は反映できるものは取り組んでいる	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	5		第三者評価は実施していないが、視察や見学、体験等を通して広く意見を伺うようにしている
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	1	事業所内部においてコア研修実施	法人内部研修を充実
適切な支援の	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3	3		アセスメントシートの内容を充実させ、個別支援計画作成にいかしていきたい
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	3		事業所で標準としているシートをしようしている
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	2	4	計画上は発達支援が中心になっているが、実際の支援では幼稚園移行支援など家族支援、地域支援にも積極的に取り組んでいる	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	3		主担当スタッフが原案を作成する段階からよりチームで関わるようにする

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
提供	15	5	1	屋内、屋外や集団、個別など状況や利用人数も考慮している	
	16	6	0		
	17	0	6		丁寧な打ち合わせができない時もあるが、必ず必要な打ち合わせはできている。
	18	1	5		丁寧な打ち合わせができない時もあるが、必ず必要な打ち合わせはできている。
	19	6	0		
	20	5	1		目標や具体的な支援内容についての検討に努めている
関係機関や保護者との連携	21	6	0		児童発達支援管理責任者が参画している
	22	6	0		地域の保健師や心理専門職員、幼稚園、保育園等と連携して支援している
	23				現状では利用がないが連絡体制を整える用意はある
	24				現状では利用がないが連絡体制を整える用意はある
	25	6	0		可能な限り取り組んでいる
	26	6	0		可能な限り取り組んでいる
	27	5	1		他事業所スタッフへの研修を受け入れることが多い
	28	1	5		併用利用が多いため、事業所が行わなくても機会がある
	29	2	4		必要に応じて対応していきたい
	30	6	0		毎回迎えの時にしている

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	4		ペアレントトレーニングは行っていないが、必要に応じて関わり方や行動の捉え方について支援している
保護者への説明責任等	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0		コロナ渦の中、可能な限り電話相談を受け付けた
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	0		涸沼キッズサロンにて保護者通しの連携を支援している
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0		その都度対応している
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1		フェイスブックにて更新に努めている
	38	個人情報に十分注意している	6	0		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0		視覚に訴えたり、言葉のセンテンスを短くしている
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	3		
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	1	
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0		定期的に行っている
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	0		定期的を確認している
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	0		家族の意向で対応しているが結果的には医師の指示に戻っている
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0		事例はファイリングされ共有化している
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	2		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	1		計画書に記載するケースが現在のところないが、契約時に身体拘束についての対応を説明している

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。